

# お知らせ

## ◆2024周年忌について

今年は5年ぶりに立食形式での「周年忌」が、9月28日(土)に慶應義塾大学三田キャンパス内のホールで行われます。記念のシンポジウムも開催されます。ぜひお誘い合わせてご参加ください。\*本報1ページに詳細を掲載

## ◆遠藤周作学会 第18回全国大会

日時 9月21日(土) 13時から  
会場 県立神奈川近代文学館(共催)  
形式 対面のみ 聴講無料  
内容 研究発表3本、および1950

〜55年頃の遠藤についてのシンポジウム。フランス留学へと出発した横浜が会場です。一般の方もぜひご参加ください。詳細は「遠藤周作学会ホームページ」をご覧ください。

## ■お詫びと訂正

前号5ページの玉置晶子氏の「遠藤先生との出会い/連載②」のなかに大きな編集上のミスがありました。2段目、著者が通う大学で行なわれていた「遠藤ゼミ」に関する記述中、「三島事件の報道がなされた翌日に先生は教室に姿を現された」の傍点の箇所は、原稿では「当日」とあったにもかかわらず、編集部が不注意で誤記となつてしまいました。著者の玉置氏に深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。(編集部)

## ◆遠藤周作の本(河出書房新社)

『沈黙の声 遠藤周作初期エッセイ』

8月22日刊行 定価2,420円

※『沈黙』の原点とも言える貴重な

表題作他、創作体験と作中人物、

文学と聖書に触れた講演録も収録。

『アラベスク 遠藤周作初期エッセイ』

9月25日刊行予定 予価2,420円

※若き日の私製本「アラベスク」や、

留学時の家族、神父宛ての書簡

(未発表)などを収録。

## ◆遠藤周作の関連本(河出書房新社)

『遠藤周作と劇団樹座の三十年』

宮辺 尚著

7月25日刊行 定価2,420円

※本報に長期間にわたって好評連載

のエッセイが本になりました。

『遠藤周作 おどけと哀しみ—わが

師・狐狸庵先生との三十年』

加藤宗哉 著

9月刊行予定 予価2,310円

※25年前の本が、新しい章を加えて

再刊されることになりました。

『遠藤周作 道化の泪—名もなき人

の声を聴く』

今井真理 著

11月20日刊行予定 予価3,080円

※独自の視点へ遠藤文学と名もなき

人々をテーマとした著者2冊目

の遠藤論です。

お問合せは河出書房新社・太田まで。

「周作クラブ」会員は送料無料で発送。

m-ota@kawade.co.jp

☎03・3404・8611

☎03・3404・1377

## 『遠藤周作の文学とキリスト教 遠藤

周作探求—Ⅲ』

山根道公 著

日本キリスト教団出版局 2月刊行

定価3,800円+税

※本クラブの編集顧問であり、遠藤周

作学会の会長でもある著者による、

最新の論考集。遠藤没後の27年間、

さまざまな場所で発表された講演録

などがまとめられた。全345ページ。

『遠藤周作とフランソワ・モーリヤッ

ク—誘惑と母性』

福田耕介 著

発行/上智大学出版 発売/ぎょ

うせい 定価1,700円+税

▽目次から抜粋 カトリック作家の問

題、肉欲、母性/遠藤周作と堀辰雄

/モーリヤックを読む遠藤周作/遠

藤周作の小説世界における「テレー

ズの影」

## \*「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」では会員を募集しています。遠藤文学ファンはもちろん、これから読んでみようという方々も大歓迎です。

年会費は3,000円。入会金はあ

りません。年4回発行の「会報」が送ら

れるほか、会が主催する「新年会」「周作

忌」「文学セミナー」や遠藤作品の足跡

を訪ねる「遠藤文学・原点の旅」、そして

「オンライン懇親会」にも参加できます。

下記「周作クラブ」まで、ハガキかEメ

ールでお申込みください。折り返し、資

料と会費振込用紙をお送りします。

## \*編集後記\*

▼今号が発行される頃には少しは涼しくなっているでしょうか。何号か前の編集後記に、「地球温暖化」ではなく、「沸騰化」という言葉をご紹介した覚えがあります。まさに、その言葉が現実味を帯びてきています。いま、来週の天気予報を見ていたら、この一週間、ほとんど全国が35度以上の猛暑日になっていました。日本はもう亜熱帯ですね。

▼そして、オリンピック。毎日寝不足になりながら、応援しています。生きているうちに4回(夏2回、冬2回) 自国開催を経験していますが、どこの国で行われているも、日ごろの鍛錬の結果を競う人たちを応援することは、大好きですし、感動します。時代の流れを確実に感じながら、それでも変わらない一本の筋、みたいなものを再認識できる機会でもあると思います。

▼この会報もそろそろ100号を迎えます。100号記念を機に企画してほしいことなどありましたら、是非お知らせください。必ずそれを実現するとお約束はできませんが、会員の皆様のご意見も伺って、よりよいものにできればと思っております。(亀)

## 「周作クラブ」第96号

2024年8月発行

■編集人 亀岡 園子

■編集部 一田佳希、大原雄、近藤恭弘、高木香織、清水優子

■発行所 東京都世田谷区上馬4-29-17

加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

Eメール Shusaku\_club@yahoo.co.jp